事業所自己評価シート

令和６年度

職員による自己評価

A. 環境面

学年や障害の特性に応じて 3 つの単位に分けることで、より適切な支援が行いやすくなっている。

一部の単位ではスペースに限りがあるため、工夫しながら支援を行っている。

B. 児童への支援内容

障害特性ごとに適した支援を提供している。

保護者や子どもたちの希望や興味関心を考慮しながら、支援計画を立てている。

C. 関係機関との連携

支援学校とは特に密に情報共有を行い、保護者にも適宜伝えるよう努めている。

また、ケース会議や地域の連絡会にも必要に応じて参加し、他のサービスとも連携を図っている。

D. 保護者への説明責任・信頼関係

連絡帳アプリを活用し、日々の様子を写真付きで家族に共有することで、分かりやすく伝えている。

E. 非常対応

半年ごとに訓練を実施し、その様子は保護者にも報告している。

保護者による評価

Ａ環境面

・スペースが工夫されていて狭さを感じなくなった

・2 階への行き来が階段のみ

Ｂ児童への支援内容

・プログラムが多彩にあって、飽きずに楽しんで利用できている

Ｃ事業所からの情報発信

・Web 連絡帳で写真もつけてもらってわかりやすい

・保護者で交流できる機会があったらぜひ参加したい。

・困ったことがあった時も、その都度解決していただきとても頼りにしています。

Ｄ非常対応

・連絡帳で写真付きで報告をもらった

事業所内での分析

【共通点】

日々の支援や行事を評価していただけている。

Web 連絡帳での報告がわかりやすい

【相違点】

・父母会の実施

分析・検討してみて…

事業所の強み

- 豊富なレクリエーション、外出行事。
- 障害特性に応じたクラス分け、療育プログラムの実施。
- Web 連絡帳での情報発信（毎日の写真配布など）
- SNS での配信

事業所の改善点

・父母会の実施

事業所の改善への取り組み

・父母会を定期的に開催する

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

今回もほとんどマイナス的なご意見はなかった。
ただ、良い意見をいただいて職員のモチベーションにもなるのでとても良いと思います。

事業所名　　アレッタ児童デイサービス弘明寺
担当者　　小田倉　美穂